

## プログラム(予定)

### ◆基調講演

「日本医療マネジメント学会からの情報発信」

日本医療マネジメント学会理事長 宮崎久義

### ◆会長講演

札幌社会保険総合病院院長 秦 温信

### ◆招待講演 (順不同)

1. 「EBMに基づく患者中心の医療チームマネジメント」

MD アンダーソン癌センター准教授 上野直人

2. 「未定」

### ◆特別講演 (順不同)

1. 「空白の27時間

—歩兵第5連隊山口少佐の死と立見第8師団長—

弘前大学大学院医学研究科名誉教授 松木明知

2. 「鳥、ブタ、そしてパンデミックインフルエンザ」

北海道大学獣医学部教授 喜田 宏

3. 「医療提供体制の変遷とこれから」

全国社会保険協会連合会理事長 伊藤雅治

4. 「医療提供体制の今後の方向」(仮)

厚生労働省医政局指導課長 新村和哉

### ◆教育講演 (順不同)

1. 「関節リウマチ：治療変革時代の到来」

北海道大学第2内科教授 小池隆夫

2. 「良い医者を社会に送り出すために—北大病院第1外科の試み」

北海道大学大学院医学研究科消化器科外科・

一般外科教室教授 藤堂 省

3. 「医療における受け手と担い手との“共同行為”が成り立つために」(仮)

北海道医療大学大学院教授 石垣靖子

4. 「北海道大学病院の新たな挑戦」(仮)

北海道大学病院院長 浅香正博

### ◆シンポジウム (順不同)

※2と9は、一部公募です。他は全て指定演題です。

1. 緩和・在宅のチーム医療

2. 救急医療におけるチーム医療《一部公募》

3. チームでめざす医療安全(仮)

4. がん診療におけるチーム医療

—地域連携クリティカルパスの運用の実際と課題—

5. 脳卒中におけるクリティカルパス(仮)

6. 地域連携システムと地域での診療情報の共有(仮)

7. チーム医療とIT—電子カルテは本当に便利なの？

8. 総合的口腔ケアをめざすチーム医療

9. 医療連携の人材育成と評価(仮)《一部公募》

10. 地域医療連携室のネットワーク

11. 医療コンフリクト・マネジメントとADR

12. クライシスマネジメント(仮)

13. 医療マネジメントと物流管理

14. 新人看護師へ臨床研修の充実にむけて(仮)

### ◆パネルディスカッション

「つなげよう—栄養管理、地域医療を“かたち”にしよう」(仮)

### ◆教育セミナー(順不同)

1. 「クリティカルパスの作成と見直しの実際」

2. 「医療安全の最近の動向とRCA」

### ◆特別シンポジウム

「医療大乱を考える

そして、医療マネジメントの可能性を探る」

### ◆特別企画

「医療崩壊から医療再生へ」

### ◆特別セミナー(順不同)

1. 「チームでめざすこれからのがん治療

—日本におけるチームビルディングのコツ—

2. 「DPCセミナー」(仮)

### ◆一般演題(口演・ポスター)《公募》

### ◆クリティカルパス展示《公募》

### ◆ランチョンセミナー

## 【学術総会参加登録】

### 事前参加登録費

8,000円(当日参加登録費 10,000円)

ただし、学生、研修医(2年目まで) 4,000円(当日参加登録費 5,000円)いずれも要証明証

懇親会参加費 4,000円

抄録集販売費 2,000円(日本医療マネジメント学会会員は無料配布)

事前参加登録受付期間：2010年1月6日(水)～4月30日(金)

### 1. 登録方法

事前参加登録・懇親会・抄録集事前購入希望者は、

第12回学術総会ホームページ(<http://www.knt.co.jp/ec/2010/12jhm/>)

よりお申込みください。

### 2. ネームカード(兼、領収証)

事前参加登録された方には、ネームカード(兼、領収証)を事前送付します。

### 3. 抄録集

日本医療マネジメント学会会員には事前に抄録集を無料で送付致します。

非会員で抄録集を希望される方は、できれば事前参加登録時にお申し込みください(当日購入も可能です)。

### 4. 懇親会

2010年6月11日(金)、キリンビール園(札幌市中央区南10条西1)にて開催致します(定員500名)。

※日本医療マネジメント学会へ入会される方は、学術総会参加登録とは別に手続きが必要となります。